

[029] 中国文学論集表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/9902>

出版情報：中国文学論集. 29, 2000-12-25. 九州大学中国文学会
バージョン：
権利関係：

編集後記

『中国文学論集』第二十九号をお届け致します。本号は、今年の四月より九州大学人文科学研究所に助教として着任された静永先生にご寄稿いただいた他、同教授の竹村先生の訳注、非常勤講師の岡村先生にご寄稿いただき、更に大学院在学中の蕭・王・土屋の三君の論文を掲載しております。

既に報道等でご存知の向きも多いかと思いますが、この変動の世の中にあつて、今年度から我が九州大学もその組織を大いに変えることとなり、人文科学研究所・比較社会文化研究院・言語文化研究院等の教官所属組織が、人文科学府・比較社会文化学府等の大学院生所属組織、文学部等の学部生所属組織から全く独立した部署として出発しました。それに伴い、静永健先生を助教授として人文科学研究所にお迎えできたことは、これまでのスタッフ不足を解消する、喜ばしい出来事です。また、今年の新入学生から九大でも中国語の高校教員免許状を取得することが出来るようになったため、中国文学研究室の役割もこれまで以上に広がっていくことでしょう。

一面で、長引く不況が社会から余裕を奪い去っていることは、我々「虚学」に携わる文科系研究者に厳しい現実として重くのしかかっています。どんな状況にあつても真摯な業績は必ず評価されることを信じて、より一層の研鑽を積み重ねていくことが必要、だろうと思います。

(野田雄史記)